

Let's Research!!

経営学部 牧野ゼミ生が行く!

～何かが見つかる就職情報～



皆さん、就職について考えていますか？世の中にはたくさんの企業がありますが、その内容は千差万別です。「まず何から調べたらいいのかわからない!」という声も聞こえてきます。そこで、経営学部の牧野ゼミ生が記者となり、体当たりの企業リサーチを開始! 働く方々からいただいた貴重な声から、「何か」が見えてくること間違いなし!

経営学部3年次 中村 莉菜

経営学部3年次 松井 慎司

経営学部3年次 山崎 健太

経営学部3年次 作山 里奈

経営学部3年次 藤田 美樹

経営学部3年次 朝日奈 佳苗

今回の訪問者

訪問先

サンコーインダストリー(株)

【創立経緯】
サンコーインダストリー株式会社は昭和23年3月に三興紙業株式会社として設立され、平成8年に現在の社名へと変更されました。現在の従業員数は349人、売上高は183億円です。業界トップクラスの60万種類のネジを扱っています。(平均的には5~6万種類も多い位だと言われています)

【経営理念】
社員全員が一致協力してお客様のお役に立つ企業を目指し、常に「ありがとう」といわれる仕事作りを目指しています。

【事業内容】
「お客様のお役に立ちたい」をモットーとして、ネジを中心とした販売を行っています。インターネット受発注システムによっていつでもどこでもどんな量でも高品質の商品を即納できる体制を整備しています。

発見!!

～商社ってなに??～



商社

総合商社と専門商社に区分されます。商社とは、海外企業や国内企業から仕入れた商品を、輸出したり国内企業へ販売したりする業態の会社のことです。物資の販売・物流などの「流通」や、資金運用・決済などの「金融」で手数料を得る「Trading company」のことです。また、ビジネスプロセスの川上(ものづくり)から川下(小売)まで一貫して手掛けることなども行っています。



総合商社

「ラーメンから航空機まで」といわれるように幅広い商品や分野に取り組んでいます。



専門商社

サンコーインダストリー株式会社のように特定の分野、業種において商社活動、機能を果たしています。

黒木さんに聞く!! ~サンコーインダストリーの魅力とは~

「いつでも自分の欲しいネジ(商品)を見つけることができ、注文した日には必ず商品が届くこと」がサンコーインダストリーの魅力です。例えるなら、「ネジ業界のコンビニエンスストア」だそうです。サンコーインダストリーには「60万種類」のネジがあり、ネジの種類は他のネジ会社には負けない自信があるということでした。また、お客様が欲しいネジがない場合は「特殊ファスナー課」で要望に合ったネジの図面を作成し、必ず提供するそうです。サンコーインダストリーでは大阪や東京だけではなく、日本全国のお客

様と取引をしており、そのお客様1人1人の「信頼関係」を大切にしています。その信頼関係を築くためにサンコーインダストリーでは月に1度、各地に「出張」を行っています。遠いところでは北海道まで出張に行くこともあるそうです。そうしてお客様の欲しいネジ(商品)をヒアリングし、提供しています。サンコーインダストリーではそういった「お客様との距離の近さ」を大切に日々、お仕事をされているのでお客様からの信頼がとても大きく、現在では950社のメーカー、4500社の卸売業とのお取引がされています。



総務部 採用チーム
黒木 真由美さん

経営学部的ギモン

取材したら湧いてきた!!

サンコーインダストリーは、製造会社から商品(ネジ)を仕入れ、**組立て会社へ販売**している。その際、逆に組立て会社から商品に対する注文や要望もある。

その依頼した商品を再び製造会社から仕入れ、組立て会社へ販売する。

このことは、経営学の基礎用語である**BtoB**ではないか?

その場合、組立て会社からの注文や要望を仲介し製造会社へ依頼している。

わたしがお答えします

経営学部経営学科
今木 秀和 教授

一般的知名度はなくても優れた中小企業は多い

サンコーインダストリーは、扱う商品がネジ・ナット・ボルトなど(これらをファスニングというようですね)、ファスニング商品を仕入れて他のメーカーに販売しているため、BtoBの取引を行う企業です。ネジ類は日本のものづくりを支える重要なパーツで、「産業の塩」と呼ばれています。日本は、ネジ類だけでなく様々な部品の品質が優れていて主に中小企業が多

れらを作っています。ネジ類は、大工用品を売っている小売店などで見かけますが、普通は、BtoBの取引で扱われ、組み立て製品の一部分として製品化されます。この会社のように消費者に名前が知られていなくても素晴らしい業務内容の会社が日本には多いのです。それが日本の強みです。皆さんもそのような会社を発見してください。

今木先生に聞いてみよう!!

黒木さんから 桃学大生へのメッセージ



学生のうちにしかできないことを考え、実際に行動することが大切です。多くの経験を積んでおくと、社会人になってもその経験が活かされ、「あの時にやっておいてよかったなあ」と思うと思います。十分楽しんで充実した学生生活を送ってください。また、学生も楽しいと思いますが、社会人も楽しいことだけじゃありません。社会人も楽しいので、社会人になること

を怯えずに前向きに就職活動に取り組んでほしいと思います。就職活動において、世の中にはたくさんの企業がありますが、自分の足で探し、目で見、自分に合った会社を見つけてください。就職活動は一生に一度しかありません。「新卒」というブランドを大切に、「自分らしさ」を忘れずに頑張ってください。



訪問を終えて...

山崎's Voice
お客様との信頼関係をすごく大切にしている会社だと感じました。そう感じたところは、取引先のもとに月に一回必ず訪問して安心感をもってもらう、取引先のことを常に考えているところ。このように、常に取引先のことを考えて仕事していることがネジ業界で信頼を得ている要因だと思います。私も取引先に信頼してもらえる社会人になりたいです。

松井's Voice
とても良い雰囲気の家だと感じました。社内には暖炉やお酒の飲めるスペースなどが設けられており、社員の方々は活気があり楽しく働いているように見えました。また、黒木さんも今の会社で定年まで働きたいと仰っていたことから、雰囲気の良さを実感しました。やはり、働くなら楽しく働ける会社の方が良いと思います。私も楽しく働ける職場で働きたいと感じました。

作山's Voice
社員のみならず「自分らしさ」を大切にしている会社だと感じました。サンコーインダストリーさんでは「社内見学ツアー」など社員の働いている現場を見せてくれるそうです。普段の働いている現場を覗かずに見せていることや黒木さんの笑顔で答えられる姿を見て「自分らしさ」で溢れているなと思いました。私も就職活動の際に「自分らしさ」を大切に頑張っていきたいです。

中村's Voice
1番印象に残ったのは「みんなで助け合い、協力して仕事に取り組むこと」です。何か問題が起こった時には部署を超えてみんなでその問題に取り組んでいるそうです。その話を聞いてチームワークの大切さを改めて感じました。私も記者活動を行う上で、何か問題が起こった時にはチーム一丸となってその問題に取り組んでいます。そうすることにより、迅速に問題を解決出来ました。これからも「みんなで助け合いながら物事に取り組むこと」を大切にしていきたいです。

朝日奈's Voice
私は「何事も楽しく仕事をしているということ」に印象を受けました。お話しを伺うと、以前のサンコーインダストリーさんの面接の会場は元々殺風景で、学生が緊張してしまう環境だったようです。それを緊張しないように部屋を和室風に改装し、間接照明を使用することや、ふすま風の扉を採用するなどの面白みを出し、学生が緊張しない空間に作りかえたそうです。このような環境や会社を訪れた雰囲気からサンコーインダストリーは仕事を楽しくしている会社だと感じました。私もこのような楽しく仕事ができる会社で働きたいと思いました。

藤田's Voice
とにかく会社全体の「雰囲気」の良さにびっくりしました。社内へ一歩入ると社員の方々は、笑顔と元気な挨拶で出迎えてくださり、暖かみのあるアットホームな雰囲気を感じました。また、社員の方が楽しく仕事できるように、社内の至る所にネジが取りまわらされており、社内には暖炉や機、パーカウンターなど設置されており、エンターテインメント性にも溢れていました。取材の中で、社風はみんなで協力し合い、楽しく仕事に取り組むことだと言っていたことを実感しました。私も働くならこのような環境の職場で働きたいと思いました。